

すみだの廃材エコ工作プロジェクト

2020年1月29日

学生団体おりがみ 坂倉康太

○背景・目的

墨田には3000もの町工場がある江戸時代から続く「ものづくり」の町。普段は捨てられてしまう町工場の廃材を使ってものづくりをすることで、「ものづくり」の面白さや町工場を知るだけでなく、オリンピックの3本の柱の1つである「環境」について考えてもらうきっかけとする。

企画①

見学+ワークショップ

対象:墨田区内在住・在学の小学生から高校生

場所:墨田区内の町工場3~4ヶ所、すみだまち処(仮)

日時:未定

内容

午前、墨田区の町工場見学。

午後、見学先で貰った廃材を使って、ワークショップ形式で作品を作る。

作品の内容はまだ決めていないが、端材を使うと以下のようにキーホルダー、アクセサリのイメージ。



灯籠を廃材で作って、夜に展示するのも面白いと思った。



企画②

大勢で制作してギネス記録にチャレンジする

対象：墨田区在住・在学の方、観光客、外国人

場所：墨田区総合運動場(仮)

日時：未定

内容

「世界で一番、廃材でもっとも多くの作品を作った記録」や「世界で一番、廃材でもっとも多くの作品を展示した記録」などに多くの人々で参加してチャレンジする。

作品の内容はまだ考えていません。

